



ご挨拶

施設では長い間、面会制限をしておりましたが、3回のワクチン接種を行い、幸いなことに入所者の感染者は未だ発生していません。松江市は4回目の接種を決定し当施設も準備中です。現在、コロナ感染は終息に向かっています。近い将来、必ず自由に面会が出来る時が来ると思われています。

さて、入所者の方の多くが、高血圧、糖尿病、心・肝・腎疾患などの生活習慣病を持っておられます。毎朝、医師、看護師、介護士、相談員、栄養士、リハビリスタッフが集まってカンファレンスを行い、症状のある方の対応を話し合っています。当施設では原則として、入所前のかかりつけ医の投薬を継承しています。しかし、新たな症状を生じた場合、あるいは症状が落ち着いた場合は、医師の判断で薬の追加、削除を行っています。また全身状態把握のため、入所者全員に年2回定期的に肝腎機能、貧血などの血液・尿生化学的検査を行っています。精密検査、治療が必要な場合は病院を紹介しています。また看護師は24時間体制を取っていますので、夜間の急変にも対応しています。これからも、入所者の皆さんの健康管理に努めていきたいと思っています。 所長:佐々木亮

職種紹介



言語聴覚士
小笹太志さん

もちだの郷では、様々な職種のスタッフが、日々、施設入所・在宅介護で皆様の支援をおこなっています。今から施設で働くスタッフの職種や、その役割などを紹介していきます。

言語聴覚士とは、話す・聞く・食べるなどのリハビリテーションを行う専門職です。具体的には、言語、聴覚、発声、発音、認知、嚥下(飲み込み)、高次脳機能などの機能を回復するために、検査・評価を実施し、必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行います。対象となる方は主に、生まれつきの障害がある方や、病気・怪我や事故による後遺症を持っている方で、このため幼児から高齢者まで幅広い年代の方が対象となります。もちだの郷では、言語、発声、発音、認知、嚥下、高次脳機能について関わっており、利用者様のコミュニケーションと食べるを支援しています。



北

ステージ

芍薬の花を眺めながら・・・
5月の母の日に、芍薬の花の贈り物が届きました。とても大きく立派なお花ですね。



南

ステージ

春のST行事に桜餅をつくりました。きれいな桜色の美味しいおかしができました。



西

ステージ

春の陽気に誘われて・・・
櫻の咲く季節にお花見をしました。今年も春が来ましたね。外の空気が美味しいと笑顔で楽しめました。



通所介護

デイサービスでは5月イベントとして、昨年好評だったお菓子作りワークショップをおこないました。皆様、好みのお菓子を選んで笑顔で購入していました。



小規模多機能型居宅介護

3月18日に春のお楽しみ会を開催しました。お楽しみ会に「もちだの七福神」が現れて、踊りを披露しました。



通所リハビリ

5月のイベントに八雲町意宇川のこのほりを見に行きました。天気もよく、最高のドライブ日和でした。



もちだの郷では、施設で働くスタッフを募集しています。

スタッフ大募集

もちだの郷では、施設で働くスタッフを随時募集しております。皆様のお近くで介護のお仕事を探している方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介くださいませ。(看護師・介護士・ケアマネ・支援相談員他) (☎ 26-9400 管理課:担当 高井)

新職員ご紹介



栄養課
細田愛海さん
4月から新卒で勤務しています。日々笑顔忘れず、努力してまいりますようしくお願いたします。

西ステーション
水原 武さん
4月より働いております。皆様安全に暮らして頂ける様に支援していきます。

西ステーション
植田一美さん
2月から西ステーションに配属されました。宜しくお願い致します。

訪問看護
三島雅衣さん
5月から訪問看護ステーションで働いております。利用者様の在宅生活を支援できるよう努めてまいります。よろしくお願いたします。

皆さん、頑張ってくださいね。

もちだの郷 広報委員会より一言

令和4年 第1回目 春のもちだよりの発行となりました。ここ数年、コロナの話ばかりで、もうんざり感が一杯ですが、まだまだ油断はなりません。マスク着用も条件付きで緩和してきましたし、ワクチンの3回目も進んでいます。今年度は施設全体の行動制限緩和に期待したいですね。

